

# 情報 I

京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
必履修	2単位	4回	6時間	筆記試験
教科書		学習書・副教材等		
東京書籍701 新編 情報 I		使用しない		
<b>学習目標</b>				
情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見、解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成することを目指す。				
<b>学習内容</b>				
情報社会の問題解決、コミュニケーションと情報デザイン、コンピュータとプログラミング、情報通信ネットワークとデータの活用				
<b>授業の進め方、課題・提出物など</b>				
これからの社会を生きるために必要な情報活用能力の取得を目指します。情報通信ネットワークや情報セキュリティの理解、情報機器やソフトウェアを活用することにより、必要な知識・技能・問題解決力の向上を目指します。				
<b>評価基準と評価方法</b>				
【単位認定の条件】次の①～③をすべて満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。 ③平常点及び単位認定試験の結果を総合的に評価し、評点が35点以上であること。 ※①及び②のみ満たした場合は履修のみ認定する。				
【平常点について】 1時間出席するごとに加点。レポートは提出されたレポートの合計点で評価。その他、スクーリング中の実習成果や態度により加点を行う。				
<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>		
学習内容について、情報の活用方法や特徴を理解し、身に付けること。	目的や状況に合わせ江、適切かつ効果的に活用する方法について考えられる等を身に付けること。	問題解決のために情報を収集したり、問題解決のために分析を積極的に行う。		
<b>担当者より</b>				
問題の発見・解決を行う学習を行うことで、他の科目や活動に応用することが出来ます。また、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を修得することで効率的に物事を処理できるようになります。内容について主体的に考え取り組むことが出来るように工夫してみましょう。				